

# 会 議 録

## 1 会議名

平成30年度第4回北諏訪区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【協議事項】

平成30年度地域活動支援事業について（公開）

①提案者による提案説明、質疑応答

②委員協議・採決

## 3 開催日時

平成30年10月30日（火）午後6時30分から午後7時00分

## 4 開催場所

上越市立北諏訪地区公民館

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 白木朝雄（会長）、水上千恵子（副会長）、池田栄一、大館崇雄、  
金子栄一、澤海雄一、松矢 茂、宮川敏子、室岡由美子（欠席3名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：滝澤センター長、小池係長、千田主任

## 8 発言の内容

### 【滝澤センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【白木会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：大館委員、金子委員に依頼

議題【協議事項】平成30年度地域活動支援事業について、事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.1 「平成30年度 北諏訪区地域活動支援事業提案書 受付一覧」に基づき説明
- ・本日の進め方について説明

【白木会長】

では、これから団体の担当者からお越しいただき、ヒアリングを行う。

「No.1 仲間づくりと生きがづくり事業（追加事業）」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.1 仲間づくりと生きがづくり事業（追加事業）提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【白木会長】

提案者に対し質疑を求めるがないため、終了とする。

以上で、提案者によるヒアリングを終了とする。

これから委員協議を行う。

「No.1 仲間づくりと生きがづくり事業（追加事業）」についてどうか。

（意見なし）

では、採決に入る。

「No.1 仲間づくりと生きがづくり事業（追加事業）」について採択に賛成の方は挙手願う。

（全員挙手）

では、採決とする。

以上で採決審議を終了とする。

地域活動支援事業に対し、事務局から説明があればお願いする。

【小池係長】

採決審議の結果、3万2,000円が採択額となり、69万1,000円が残額となった。残額に対して追加募集は行わないこととしてよいか。

【白木会長】

残額について、追加募集を行わないこととしてよいか。

（異議なし）

それでは追加募集は行わないこととする。

次に「その他」について、再度事務局へ説明を求める。

**【小池係長】**

現在、諮問等の案件が入っていないため、議題等が入り次第、会長と副会長と相談の上、皆さんへ報告させていただく。

- ・ 11月14日（水）会長会議を開催することを報告
- ・ 12月16日（日）地域活動フォーラムを開催することを報告

**【白木会長】**

地域活動支援事業の残額についてだが、余ったら他区の地域活動支援事業費として回すことはできないのか、という意見が会長会議の場で度々出る。市では人口等を加味して募集金額を決定しているのだと思うが、募集額が余ると「要らないのではないのか」と言う人もいる。

**【澤海委員】**

市では募集額をどのように決めているのか。

**【滝澤センター長】**

まず均等割りとして各区450万円を設定するとともに、人口割合に応じた額を合算し設定している。

**【白木会長】**

地域支え合い事業に対しても地域活動支援事業の補助金を使えるようになればと思っている。

**【澤海委員】**

地域支え合い事業に対して、どれくらいの規模でどのようなことを行うのか。行うためにはどのような体制にしていき、予算はどれくらい必要になるのかというようなことを皆さんで話し合っていかなければいけないのではないかと。

**【白木会長】**

骨子は作らなくてはいけないと思うが、先頭に立って動いていただく人がいないとできない。

**【澤海委員】**

やることを決めなくては先頭に立つ人も決められないのではないかと。

**【白木会長】**

市の補助金等でパソコンや車両を準備できればと思っているが、とにかく事業を立ち

上げることが先決なので、地域協議会としても立ち上げに向け議論していくことが必要である。

**【大館委員】**

若い人たちももっと気軽に意見を出せるような雰囲気になれば良いのではないかと思っている。

**【澤海委員】**

住民団体が行っている「仲間づくりと生きがいくり事業」も参考にしながら、町内会長協議会等と意見交換をしなければいけないと思っている。

**【滝澤センター長】**

北諏訪区の自主的審議事項として「地域支え合い事業」を取り上げ、審議を進めてきていただいている。

地域協議会の役割としては事業の実施主体とは成り得ないが、いろいろな団体から話を聞き、地域の課題を掘り下げていくということは必要だと思うので、澤海委員がおっしゃったように各団体等と意見交換の場を設け、若い方々からも参加していただき進めていくのも一つの手法である。

**【白木会長】**

では、いろいろな世代の方々と意見交換の場を持ち、いろいろな意見を吸収して方向付けが決められればと思う。

**【滝沢センター長】**

では、参加していただく団体や日程等は会長と相談の上、後日、皆様へ報告させていただきます。

**【白木会長】**

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。